

初の現場体験！アザメの瀬

～子ども達と一緒に学んできました～

武雄河川事務所 最近の話題

こんにちは！私は期間業務職員の牟田と申します。
 6月10日(火)松浦川“アザメの瀬”において唐津市立相知小学校4年生の子ども達と一緒に“魚とり”に参加しました。
 この魚とりは、「NPO法人アザメの会」が毎年実施している年間行事の一つで、**湿地であるアザメの瀬の自然が生き物にとってす
 みよい環境になっていることを学習する為の取り組み**です。
 アザメの瀬の池・・・というよりも沼に近い状況を見た時に「本当にこんな場所に魚がいるの？」と疑問に思いましたが、体験を通
 じて子ども達と一緒にフナ科、コイ科の魚、ヌマ貝、エビ、オタマジャクシ、卵を確認することが出来ました。残念ながら今回の魚とりで
 珍しい魚を見つけることは出来ませんでしたが、この体験を通して、子ども達が**自分たちが住んでいる場所に興味や関心を持ち、
 今以上に好きになり、守って欲れば良い**なと思います。(ゴミをちゃんと拾ってくれる子ども達の姿も見れて嬉しかったです。)

～事前説明～



説明を聞きながらも早く魚をとりたくてワクワクの子ども達♪



～アザメの瀬～

気合いを入れて入ったものの、沼に足がはまって“SOS”連呼。手を取り合って助け合いながら前進！！私も事前練習しておいて良かったです。



←私もこれがやりたかった・・・(p_q) 残念！！

魚とりたい！
 エビとりたい！
 魚とりたい！！
 エビとりたい！！

～松浦川に移動～



子ども達が危険な場所に行かないように安全確保！



～魚博士によるお魚講座～



魚博士はイキイキ！
 子ども達は興味シンシン！



おまけ♪



←初めての現場に、やる気満々の二人。子ども達以上に、はしゃいでいた私たちです。笑

牟田 忍 岩永美奈さん